

阿波生活

2016.8

德岛县国际交流协会



(参赛选手与评委合影)

德岛县外国人日语演讲比赛圆满成功

7月10日，由公益财团法人德岛县国际交流协会（TOPIA）主办，德岛地区留学生交流推进协议会协办，德岛县议会国际交流议员联盟，阿波银行、德岛银行、德岛商工会议所、德岛市国际交流协会赞助的“2016年度德岛县外国人日语演讲比赛”在德岛县乡土文化会馆隆重举行。来自4个国家（中国·印度尼西亚·巴西·越南）的11名参赛选手用流利的日语和生动的表达为大家奉上了一场精彩纷呈的大赛。

11名选手中在日时间最短的仅4个月，最长的12年2个月。他们围绕着日本的生活、国际交流理解、现代社会的问题等不同的主题，或感人至深，或风趣幽默，或热情洋溢地向大家娓娓道来。六分钟的时间内，每位选手都将自己的个人特色和魅力展现得淋漓尽致。当天约有150名观众到场观看了比赛，其中既包括为选手们加油助威的亲友团们，也包括一些一直致力于或感兴趣于国际交流的人士。他们也和台上的选手一样，拥有不同的国籍，不同的年龄，其中既有白发苍苍的老者，也有身着制服的高中生。他们认真聆听着每一位选手的演讲，随着演讲的内容时而哈哈大笑，时而若有所思，动情之处也不禁和台上的选手一起留下泪水。

本次大赛“最优秀奖”的获得者是来自德岛大学的在读博士生林琳（中国）。演讲的题目是《日本で母親になって》。她讲述了自己在日本成为母亲后的心路历程以及在其过程中所感受到的中日两国在对待生儿、育儿方面巨大的习惯和文化上的差异。最后，她呼吁大家要接受有着不同文化背景的人，互相理解与帮助。经过

她的允许，我们已经将她精彩演讲稿的中日文全文刊登在了本期的《阿波生活》中，敬请大家阅读欣赏。

在本次大赛中获得“德岛县议会国际交流议员联盟会长奖”的是来自德岛大学的留学生王举梅（中国）。演讲的题目是《互いに異なる文化を理解し合おう》，她通过描述自己在日本感受到的各种生活习惯上的不同与回中国后来自朋友的误解，向大家阐述了不同国家、文化之间的人互相理解的重要性。

获得“优秀奖”的分别是来自德岛大学的留学生胥鹏（中国）带来的《徳島と西安の友情》和同是来自德岛大学的留学生 Bruno Ribeiro（巴西）带来的《夢への一步》，以及来自四国大学的留学生陈越带来的《「勉強」について》。

大赛的最后，评委们纷纷对本年度的比赛给予了高度的评价，同时称赞选手们不仅日语水平高，演讲的内容也十分真切且具有思想启发性，鼓励并期待他们今后继续为国际交流事业贡献力量。之后，所有的选手、评委以及到场的观众一同参加了赛后的友好交流会。在交流会上大家畅所欲言，气氛友好而融洽。来自中国的所有选手还与会说中文的观众合唱了一曲《朋友》，将现场的气氛推至高潮。本次交流会的举办，不仅为选手们之间的相互认识创造了机会，更促进了到场观众与选手间更为深入的进一步交流，为德岛县的外国人与德岛县的县民之间搭上了友谊之桥。

最优秀奖文章欣赏

日本で母親になって

林琳（中国）

みなさん、こんにちは。林琳と申します。去年の5月に子供が生まれて、私は母になりました。この会場にはお母さんもたくさんいらっしゃるでしょう。もちろん、お母さんにならない男性の方も。でもみなさんお母さんがいて、私達がここにいます。その気持をもってどうぞ私の話を聞いてください。今日は、日本で母親になって考えたことについてお話をしたいと思います。よろしくおねがいします。

まず、産後の過ごし方ですが、日本と中国には様々な違いがあることに気づきました。私が出産した時、母が日本に来て世話をしてくれました。私の生まれ育った中国の北の地方には、漢方の考え方で、産後1か月の習わしがあります。例えば、「外出しない」「長時間本を読まない」「風に当らない」「冷たい物を口にしない」など、ほかに、水に触ってはいけないため、1ヶ月もシャワー やシャンプーをしない人も珍しくありません。一方日本では産後1週間ほど病院で過ごしてから、元の生活に戻るのが普通です。私は出産の翌日からシャワーを浴びました。病院食には冷たいサラダやヨーグルトも付いていました。これには母は驚いて、「食べたらだめ、お乳が出なくなる！」と言って、病院食の冷たいものは全部母が食べてしまいました。このように、母の言う中国式の産後の過ごし方は頭の片隅に、郷に入つては郷に従つて、産後生活を快適に過ごせました。

次に子育てについてです。日本に来る前、日本の

在日本成为母亲

林琳（中国）

大家好！我叫林琳，去年5月，随着宝宝的出生，我做了母亲。今天这个会场中也有很多母亲吧？当然了，也有很多不会成为母亲的男士们，但正是因为我们的母亲，我们才能坐在这里。希望大家怀着这种心情来倾听我的故事。今天我要向大家讲一讲我在日本成为母亲之后的感想，请多多关照。

首先，我发现生产以后的生活方面，日本和中国之间有着很多不同之处。在我生产的时候，我的妈妈来到日本照顾我。我的老家在中国的北部地区，由于中医的传统观念，产后一个月一定要“坐月子”。“坐月子”期间必须遵守很多产后习俗。比如，“不能外出”、“不能长时间看书”、“不能吹到风”、“不能吃凉东西”，另外，因为不能碰到凉水，有一个月都不洗头不洗澡的人也不稀奇。但是在日本，产妇产后住院一周左右，之后就恢复正常生活了。在我住院期间，生产的第二天我就洗了澡。医院的饭菜里还有冰凉的沙拉和酸奶。看到这些，妈妈吓了一跳说：“千万不能吃，吃了就会没奶的！”于是她把这些凉东西都给吃了。我适当考虑妈妈说的中国式的“坐月子”，毕竟入乡随俗嘛，就这样我愉快地度过了产后的每一天。

其次是育儿的问题。来日本以前，我以为日本女性结婚以后就会成为专职主妇。其实现在的日本，把孩子送到保育园之后去工作的女性越来越多。就在最近增加了很多“奶爸”，但是基本上还是母亲在照顾孩子。中国的情况怎么样呢？在中国，夫妻双方都出去工作是主流，但是因为没有保育园接收未满两岁的孩子，人们一般会雇佣保姆或者由祖父母来照顾孩子。

女性は結婚すると専業主婦になるんだと私は思っていました。実は日本では今、子供を保育園に預けて仕事に出る女性がかなり増えています。つい最近になって、育児を手伝う「イクメン」も増えてきましたが、やはり、基本的に母親が子供の面倒を見るのです。中国はどうでしょうか。中国は男女共働きが主流です。しかし、2歳未満の子供を預かってくれる保育園はないため、ベビーシッターを雇ったり、祖父母に育ててもらったりするのが一般的です。我が家では、母が中国に帰った後、主人と2人での育児生活が始まりました。私は博士課程の研究を続けるために、保育園の申し込みをしましたが、結果は「待機」でした。待機期間中、徳島ファミリーサポートセンターの保育援助を受けることになり、安心して子どもを預けられました。それに、子どもを通して、新しい知り合いもできて、本当にありがとうございました。

妊娠がわかつてから今まで私は、「日本社会に守られている」と感じました。例えは妊娠初期に配付されたこちらの「マタニティーマーク」と「駐車場利用証」が大変助かりました。また、健診は無料で受けられた上に、分娩にあたっては補助金ももらいました。とても温かく、心強い支援だと思いました。さらに、たくさんの見ず知らずの方の心遣いに出会いました。スーパーで店員さんが私のために商品をレジ袋に詰めて車まで運んでくれて一言、「大変だと思いますが、頑張ってくださいね」、マンションの隣のおばさんは会うたびに「いつでもええけん、呼んでな、すぐ飛んでいくわ」と声掛けが、こうして私は、「徳島で安心して子どもを生んで育てられる、幸せだな」と思います。

これから私は徳島にずっと住んで、この社会の一員として生きていこうと思っています。そして日本人の夫と一緒に、日本文化与中国文化の両方が分かる子育てをしていきたいと考えています。将来、私たちのような国際結婚の間で育つ子供たちが、徳島と世界をつなげるグローバルな人材として活躍してくれることを望みます。これは私が母親になって子育てをして初めて持った夢です。みなさんお願いします。多様な文化的背景を持つ人を受け入れ、お互いに理解し合い、助け合っていくなかで、みんなで子育てをしながら、暮らしやすい徳島にしていくこと。これこそ、徳島に重要なことと言えるのではないでしょうか。

我的妈妈回国以后，我和丈夫开始了两个人的育儿生活。我要继续博士课程的研究，于是申请了保育园。结果竟然是“等——待”。幸好，我接受了德岛育儿支援中心的支援，安心地把孩子托付给他们照顾。而且通过孩子，我还认识了新的“妈妈友”，真的非常感激。

从知道怀孕开始到现在，我一直感觉到我受到了日本整个社会的支持。怀孕初期就开始使用的“孕妇钥匙链”和“孕产妇专用停车证”，给我的帮助很大。而且，免费接受定期孕检，分娩时还得到了补助金。这是非常温暖、非常给力的支持。另外，我还得到了来自很多素不相识的人的关怀，在超市里，店员为我装好商品，放进车里后不忘说一句“虽然很辛苦，一定要加油哦！”，公寓附近的阿姨，一见面都对我说：“有事儿尽管打招呼，我马上飞奔过来！”每当遇到这些关怀，我都觉得“能在德岛生儿、育儿，真是太幸福啦！”

今后，我会一直住在德岛，作为这个社会的一员生活下去，并且，我要和我的日本丈夫一起把孩子培养成一个既懂日本文化又懂中国文化的人。将来，希望像我们这样因国际婚姻生长大的孩子们，能够成为连接德岛和世界的国际化人才。这是我成为母亲、开始育儿之后拥有的最初的梦想。

各位，拜托了！请接受有着不同文化背景的人，让我们互相理解、互相帮助、大家来抚养孩子，让德岛成为居住舒适的城市。这对德岛来说很重要，你们说是不是？



阿波舞宣传海报背后的故事

采访：谷川珍妮佛 木村纯子
文：刘点 福见尚美

8月的盛夏，德岛的阿波舞，又到了这个让德岛全城沸腾的季节。

今年也和往年一样，在阿波舞节尚未拉开帷幕之时，就已经可以在德岛的大街小巷听到阿波舞独特的乐器演奏，看到男女老少挥汗排练的身影以及张贴在各处的阿波舞宣传海报了。细心的你也许会发现了这几年的海报相对于之前的来说，在设计风格上发生了很大的变化。跃动感十足的照片与画龙点睛般的文案交相辉映，让人过目不忘。每年的海报公开都成了许多人的翘首以盼。不仅如此，海报还多次在大赛中赢得了奖项。去年，在“第五回日本传统节日宣传海报大赛”中荣获了一等奖。这个月，很荣幸邀请到了阿波舞宣传海报的制作人，负责文案设计的新居笃志先生和负责海报设计的藤本孝明先生，为我们讲讲海报制作背后的故事。

问：海报制作的基本流程是怎样的？

新居：首先向社会公开募集照片，选定后设计与之相配的文案，最后进行海报的整体设计。

问：在文案的设计中您的思路是怎样的？

新居：相较制作方的意见而言，我更在意的是受众群的看法。我希望所有人在看过海报之后，能燃起对阿波舞的兴趣，萌生出来看看阿波舞的舞者或是到德岛来看阿波舞的想法。我认为文案的设计不应仅仅是对照片的一个说明，而应起到增色的作用，让照片因文案的存在发挥出更好的宣传效果。比如在2011年的海报文案“二拍子乐园”中，我用了“二拍子”来替换阿波舞一词，也是希望大家能通过这样的表达感受到更多的欢乐，从而想到德岛来一睹为快。

另外，最近如“高円寺阿波舞”“越谷阿波舞”等也出现在了日本全国各地，但为了表明德岛才是阿波舞最正宗的发源地，我们特意没有在海报上注明“德岛”这一地名。因为只有最正宗的发源地才敢这样制作海报。

问：在海报的设计中您的思路是怎样的？

藤本：光是看到照片其实大家已经知道了这是阿波舞，因此我在设计的时候有意地把“阿波舞”的字样进行了缩小，对文案的字样进行了放大。同时，为了让文案能在大家看到海报的第一时间就印入眼帘，又对其进行了一些排版和设计。主要是想突出文字带来的感受性而不是说明性。

问：关于今年海报的文案“べっぴん二拍子、夏盛り！”，您有什么想和大家分享的吗？

新居：想让大家知道这句里的“べっぴん二拍子”其实是一个词。是用“べっぴん”来形容“二拍子”，因此整句的意思并不是“美人和二拍子”，而是想表达这种二拍子是具有女性韵味，优美而高雅的。（编者注：“べっぴん”一词从江户时代起使用至今，不论是汉字的书写还是词意，都发生了变化。现在，“べっぴん”的汉字通常写作“別嬪”，意为特别貌美的女子，而在过去，汉字写作“別品”，单从字面就能看出两者的区别。“別品”是用于指代非常特别而美好的事物或物品。后来渐渐用于指人，但也并无男女之分，只要是优秀出色的人都可以用这个词来描述。而再到后来，才变为了专门指代女性的词语，汉字也演变成了“別嬪”。）

听了两位制作人的介绍，大家是否对今年的阿波舞海报有了全新的认识呢？下次，你也可以将这些海报背后的故事讲给一起看阿波舞的朋友听哦。“べっぴん二拍子、夏盛り！”让我们一起迎接2016年的德岛阿波舞节吧！



2016年阿波舞宣传海报（德岛市观光协会制作）

礼貌体和普通体

山田多佳子 老师

这个月，我们一起学习日语中的礼貌体和普通体。

如右图所示，日语中有礼貌体和普通体两种不同的文体。初学日语时，我们学习了“～です”“～ます”等礼貌体的表达。礼貌体多用于书信以及和长辈或不太熟悉的人之间的对话中。普通体则用于日记、报告、报纸、熟人间的对话、引用文等。

请参照右表，将以下例句由礼貌体改为普通体。

	ていねいけい 丁寧形 礼貌体	ふつうけい 普通形 普通体	
どうし 動詞	い 行きます	い 行く	じしょけい 辞書形
	い 行きません	い 行かない	けい ない形
	い 行きました	い 行った	けい た形
	い 行きませんでした	い 行かなかった	なかつた
けいようし い形容詞	おお 大きいです	おお 大きい	じしょけい 辞書形
	おお 大きくないです	おお 大きくない	けい ない形
	おお 大きかったです	おお 大きかった	けい た形
	おお 大きくなかったです	おお 大きくなかった	なかつた
けいようし な形容詞	しず 静かです	しず 静か(だ)	じしょけい 辞書形
	しず 静かじゃありません	しず 静かじゃない	けい ない形
	しず 静かでした	しず 静かだった	けい た形
	しず 静かじゃありませんでした	しず 静かじゃなかった	なかつた
めいし 名詞	やす 休みです	やす 休みだった	じしょけい 辞書形
	やす 休みじゃありません	やす 休みじゃない	けい ない形
	やす 休みでした	やす 休みだった	けい た形
	やす 休みじゃありませんでした	やす 休みじゃなかった	なかつた

1 けさ、7時に起きました。今早7点起的床。

→

2 朝ご飯を食べませんでした。没吃早饭。

→

3 今日はとてもあついです。今天很热。

→



4 田中さんは親切です。田中很亲切。

→

5 昨日は一日中雨でした。昨天下了一天雨。

→



ていねいけい 丁寧形 礼貌体	ふつうけい 普通形 普通体
い 行きたいです	い 行きたい
はたら 働いています	はたら 働いている
い 行かなければなりません	い 行かなければならない
い 行かなくてもいいです	い 行かなくてもいい
い 行くことができます	い 行くことができる
い 行ったことがあります	い 行ったことがある

请参照左表，将以下句尾改为普通体。

6 夏休みに東京へ行きたいです。暑假想去东京。

→

7 ABC銀行で働いています。在ABC银行工作。

→

8 市役所へ行かなければなりません。必须去市政府。

→

9 北海道へ行ったことがあります。去过北海道。

→

下个月我们将学习普通体的对话。

8) 中銀町へ行かなければなりません。9) 北海道へ行ったことがあります。

5) 昨日は一日中雨でした。6) 夏休みに東京へ行きました。7) ABC銀行で働いています。

1) ひさ、7時起きです。2) 朝ご飯を食べました。3) 今日会社で会話をしました。4) 田中さんは親切です。

井上和惠 老师

在水资源丰富的日本，到了夏天，当然少不了去游泳池玩耍啦！我们园的小朋友也都很勇敢地每天在游泳池里玩着呢。如此一来，孩子们不仅可以清凉地度过炎炎夏日，更可以保持适当的运动并提高睡眠质量！夏天一过，他们的身体也一定会变得比之前更加结实哦。

这个月，我们教大家如何让孩子学会自己上厕所。

- 0岁～1岁……当孩子用哭来表达不舒服感受时的及早应对！在换尿布的时候，可以一边温柔地对他们说“很轻松吧”“很舒服吧”。通过这一行为，将尿布交换后的舒适感传达给孩子。
- 1岁～2岁……孩子的排尿间隔时间达到1.5～2小时，是上厕所训练的最佳时机！这个时候，可以配合着让他们进行坐马桶的体验。为了让孩子能更加愉快地走进厕所，不妨在厕所的墙壁上贴一些他们喜欢的贴纸画等等。如果他们在准确的时机上好了厕所，一定要好好地表扬他们，这也是成功的秘诀之一哦。
- 2岁～3岁……当孩子知道了一有尿意就要去厕所这一顺序后，就会开始主动地告诉我们自己有尿意要去上厕所了。随着成功次数的不断增加，便可以把尿布换成内裤了！但是，这个年龄的孩子也经常会因为玩得太投入没来得及去厕所而导致尿裤子。同时，不想失败或害羞等种种情绪也正是在此时开始萌生，因此，周围的大人们一定要给予没成功的孩子充分的理解，不要急躁，用温和的语气与他们进行交流十分地重要。

<自制玩具（奇形怪状的气球）>

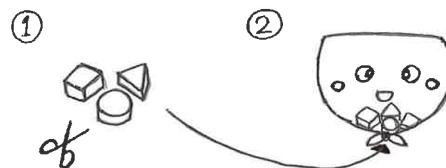
①将彩色的海绵剪成三角形或球形。

（剪成不会被孩子误吞服的大小）

②在透明塑料袋上贴上圆形贴纸当做脸，再放入5-10个

步骤 ①做好的海绵使其鼓起来，最后将塑料袋封口。

※ 可以投掷或者吊起来玩，也可以自己随意放入或取出海绵 来玩。



吉野川市納涼花火大会

約1,000発の打ち上げ花火と仕掛け花火があがり、夜空を美しく色どります。

開催日：8月5日（金）荒天時は27日（土）に延期

開催地：吉野川市鴨島運動場

お問い合わせ：吉野川商工会議所

TEL：0883-24-2274

URL：<http://www.yoshinogawacci.jp/>

吉野川市纳凉烟花大会

预计燃放约1000发烟花，点亮美丽的夜空。

日期：8月5日（周五）

遇恶劣天气则延期至27日（周六）

地点：吉野川市鸭岛运动场

咨询：吉野川商工会议所

电话：0883-24-2274

主页：<http://www.yoshinogawacci.jp/>

鳴門市納涼花火大会

阿波おどりシーズンの開幕を告げる鳴門市納涼花火大会は、撫養川沿いで行われる徳島県下最大の規模を誇ります。打ち上げ場所が観覧場所に近いこともあります。間近で見る色とりどりの5000発の打ち上げ花火は迫力満点です。有料観覧席あり。

開催日：8月7日（日）※荒天時中止

19:45～20:50

開催地：鳴門市文化会館・撫養川沿い親水公園

お問い合わせ：鳴門市うずしお観光協会

TEL：088-684-1731

URL：<http://www.narutocci.or.jp/awaodori/hanabi.html>

鸣门市纳凉烟花大会

拉开阿波舞季节到来帷幕的鸣门市纳凉烟花大会，将在抚养川沿岸举行。这将是德岛县内最大规模的烟花大会。有部分观看地点距离烟花燃放地很近，可以近距离体验五彩斑斓的5000发烟花直冲向天所带来的震撼。有收费观看席。

日期：8月7日（周日）※遇恶劣天气中止

19:45～20:50

地点：鸣门市文化会馆・抚养川沿岸亲水公园

咨询：鸣门市UZUSIO观光协会

电话：088-684-1731

主页：<http://www.narutocci.or.jp/awaodori/hanabi.html>

阿波おどり

徳島を代表するイベントといえば、何といっても阿波おどり。4日間の人出は約130万人、踊り子は約10万人が繰り出します。期間中は、徳島市中心街一円が踊りの渦に巻き込まれ、興奮のるつぼと化します。「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにやそんそん」のお囃子どおり踊る阿呆になって、どうぞごゆっくり阿波の徳島を体感してください。

開催期間：8月12日（金）～15日（月）
 第1部 18:00～20:00
 第2部 20:30～22:30（前・後半入替）
 開催地：徳島市内中心街
 お問い合わせ：
 ・徳島市観光協会 TEL：088-622-4010
 ・徳島新聞社地域振興部 TEL：088-655-7331
 URL：<http://www.awaodori-kaikan.jp/>

阿波舞

提到德岛县的代表性活动，非阿波舞莫属。4天时间约有130万人参与活动，舞者达到10万人左右。活动期间，德岛市的中心地带围成圈即兴起舞的人群随处可见，完全化为一片热舞的海洋。“跳舞的是阿呆，看舞的也是阿呆，既然都是阿呆，不如跳起来吧”正如阿波舞的口号所说，大家也请尽情参与，感受阿波舞的魅力吧！

时间：8月12日（周五）～15日（周一）
 第1部 18:00～20:00
 第2部 20:30～22:30（前・后半交替）
 地点：徳島市中心街
 咨询：
 ・徳島市观光协会 电话：088-622-4010
 ・徳岛新闻社地域振兴部 电话：088-655-7331
 主页：<http://www.awaodori-kaikan.jp/>

鳴門市阿波おどり

鳴門市の阿波おどりは、県下のトップを切って3日間華やかに行われます。豪華ゲストも迎えて大乱舞。期間中は軽快な「よしこの」のリズムに乗って街中が踊りの熱気に包まれます。詳細情報は公式ホームページをご覧ください。

開催期間：8月9日（火）・10日（水）・11日（木・祝）
 19:00～22:00
 （周辺交通規制）18:30～22:30
 開催地：鳴門市中心部特設演舞場
 ※雨天時は、鳴門市文化会館
 お問い合わせ：鳴門市観光振興課
 TEL：088-684-1746
 URL：<http://www.narutocci.or.jp/awaodori/awaodori.html>

鳴門市阿波舞

鸣门市阿波舞为期3天，是县内第一场盛大的阿波舞表演。众多有人人士的参与让场面更加热闹。活动期间，市内的街道伴随着“YOSHIKONO”的轻快节奏，被舞动的热浪包围。详情请浏览网站主页。

时间：8月9日（周二）・10日（周三）・
 11日（周四・休假日）
 19:00～22:00
 （周辺交通管制）18:30～22:30
 地点：鸣门市中心部特设演舞场
 ※遇雨天改在鸣门市文化会馆
 咨询：鸣门市观光振兴课
 电话：088-684-1746
 主页：<http://www.narutocci.or.jp/awaodori/awaodori.html>

にわか連で、踊ろう！

本場徳島で阿波踊りを体験したい人は、にわか連で自由に踊れます。阿波踊りを全く知らなくても大丈夫。有名連の手ほどきを受けて、演舞場へレッスンゴー！参加自由。

開催期間：8月12日（金）～15日（月）
 每日2回開催
 集合時間 18:30/20:30
 開催地：徳島市 徳島市役所前、元町おどり広場
 参加費：無料（ハッピの貸し出しが有料）
 お問い合わせ：徳島市観光協会
 TEL：088-622-4010
 URL：<http://www.awaodori-kaikan.jp/>

来NIWAKA连一起跳阿波舞吧！

想在阿波舞的发源地德岛，体验正宗的德岛阿波舞吗？加入NIWAKA连一起跳阿波舞吧！以前从没跳过也没有关系，届时将有有名连的舞者进行指导，演舞场Let's go！自由参加。

时间：8月12日（周五）～15日（周一）
 每天举行2回
 集合时间 18:30/20:30
 地点：徳島市 徳島市政府前、元町ODORI广场
 参加费：免费（收费出租阿波舞专用服装）
 咨询：徳島市观光协会
 电话：088-622-4010
 主页：<http://www.awaodori-kaikan.jp/>

关于在德岛县立防灾中心举办防灾演习的通知

面对随时有可能发生的南海海槽巨型地震，德岛县防灾应对工作的重要性也在不断提升。当发生这样的大地震时，大家应该怎么办呢？

为了让居住在县内的外国人学习到灾害来临时的应对措施，德岛县及公益财团法人德岛县国际交流协会（TOPIA）将举办“德岛县立防灾中心・防灾演习”。

本次防灾演习将通过模拟地震和暴风，让大家体验到灾害可怕性的同时，教大家在灾害来临时应如何应对。

希望大家把握本次机会，积极参加，认识到防灾工作的重要性，提高防灾应对能力。

时 间：2016年9月11日（周日）13:00～15:30

13:00 德岛站前出发～防灾中心～15:30 抵达德岛站前

※统一乘坐大巴前往。

地 点：德岛县立防灾中心（板野郡北島町鯛浜字大西165）

对 象：居住在县内的外国人

学习内容：观看防灾指导录像，体验地震、暴风等自然灾害，进行灭火演习

※有中、英文翻译。

招募人数：30名（按报名先后排序，如报名成功我们将与您取得联系）

参 加 费：免费

申请参加：请将以下报名表中的各项内容填写好后，通过发送传真报名。

也可将以下内容通过发送邮件或寄送明信片的方式报名。

截止日期：9月5日（周一）



姓 名		性 别	男・女
住 址			
电 话 号 码		国 籍	
邮 箱 地 址			
职 业			

传真报名：公益財団法人德島県国際交流協会 FAX (088) 652-0616

邮件报名：coordinator1@topia.ne.jp

明信片报名：〒770-0831 德島市寺島本町西1-61 クレメントプラザ6階

公益財団法人德島県国際交流協会

咨询处：公益財団法人德島県国際交流協会（负责人：木村）

Tel (088) 656-3303

■ 发 行 ■

地址：〒770-0831

德島市寺島本町西1-61 Clement Plaza 6F

（公财）德島県国際交流協会

TEL 088-656-3303

FAX 088-652-0616

www.topia.ne.jp

E-mail: topia@topia.ne.jp



■ 发 行 ■

地址：〒770-8570

德島市万代町1-1

德島県商工劳动观光部国际企划课

TEL 088-621-2028

FAX 088-621-2851

www.pref.tokushima.jp

编辑：刘点 福见尚美